

中央公民館の目標（令和5年度）

中央公民館長 佐藤 高信

1 課の役割

中央公民館は「学べるまちづくり」を目指す生涯学習推進の拠点として、町民の学習支援を目的とした酒々井町青樹堂（公民館主催事業）の運営と学習機会の提供、施設管理を担っています。

2 個別事業とその目標

1 学習機会の提供

(1) 自由講座、一般講座、特別講座等の開講

①自由講座：町民文化祭（舞台部門・展示部門・実演体験部門）

②一般講座：情操を豊かにすることを目的とし、社会情勢を考慮し、より町民ニーズにあったカルチャー講座及び公開講座を開催。

【新規】パソコン講座 パソコン初級者を対象に、ワードやエクセルの作り方、インターネット検索の仕方等を学ぶ講座。

③特別講座

・町民大学青樹堂（2年制）：「町を深く知り、新しい仲間をつくり、社会参画を目指す」を共通の目標とし、1年目は町の基礎を知る講座、2年目は後期を専門コース別に分かれて講座を行います。

・町民大学院青樹堂（1年制）：町民大学青樹堂からのステップアップを基本とします。今年度は、受講希望者が少なかった為実施いたしません。

・こども青樹堂：土曜日に小学3年生から6年生を対象に「わかる楽しさ」と「学ぶ喜び」を感じる自主学習の支援事業として充実を図ります。（生涯学習課と共同開催）

・コスモス会日本語教室：日本語を母国語としない方に日本語習得の機会を提供できるよう努めます。

(2) 町広報紙やホームページ、LINE、連絡ボックスなど様々な方法を通じて学習情報を提供できるよう努めます。

2 学習活動の支援

(1) 公民館は教育機関であり、多数の団体等が自主学習を行っています。このため安全・安心快適のため学習相談、活動に必要な備品(イス・机・マイク等)等を貸出用に備え、一定の条件のもと団体の活動に必要な備品を保管する倉庫（1階・2階）の提供などの活動支援を継続して行きます。

(2) 施設管理

①施設の維持管理のため、設備保守点検等の委託契約の締結や小規模な修繕を行い施設整備の充実を図ります。

②施設の衛生管理を徹底し、利用者が安全・安心して活動できるよう努めます。